泌尿器科

1. 概要

2018年、東三河地区における当院への一極集中状況に大きな変化はなく、相変わらず忙しい日々を送っている。泌尿器悪性腫瘍に対する低侵襲手術は小切開手術、腹腔鏡手術を中心に相変わらず月単位の手術待機をお願いする状況である。ロボット支援手術は、前立腺癌手術の標準手術の地位を確立、腎癌に対する腎部分切除、膀胱癌に対する膀胱全摘術も順調に症例数を伸ばし、当科における日常的な手術の一つとなった。さらに前立腺癌のより正確な診断を求めてMRI-超音波画像融合前立腺生検法が全国で11番目の先進医療として施設認可を受け、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤等の新規薬剤を含むがん化学療法の症例も増加の一途をたどるなど、泌尿器科悪性腫瘍の分野においてよりよい医療を提供する努力を続けている。良性疾患に対しては、排尿ケアチームの活動が徐々に実を結び始め、病院全体の排尿排泄管理意識の向上が見受けられる。結石に対する内視鏡治療など、一般泌尿器科診療を含め、さらなる高みを目指し続けた一年であった。

(部長 長井 辰哉)

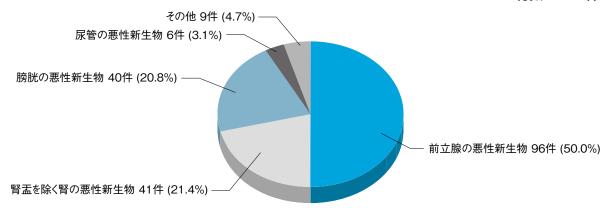
2. 新規登録疾患

(1) 悪性新生物以外

疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
前立腺肥大(症)	前立腺肥大(症)	87	N40
閉塞性尿路疾患及び逆流性	腎結石性及び尿管結石性閉塞を伴う水腎症	46	N132
尿路疾患	その他及び詳細不明の水腎症	15	N133
 腎結石及び尿管結石	尿管結石	34	N201
月和4次0冰目和4	腎結石	8	N200
神経因性膀胱(機能障害),他 に分類されないもの	神経因性膀胱(機能障害), 詳細不明	34	N319
膀胱炎	その他の膀胱炎	18	N308
防机火	急性膀胱炎	7	N300
過活動膀胱	過活動膀胱	20	N328
尿閉	尿閉	11	R33
詳細不明の血尿	詳細不明の血尿	10	R31
尿細管間質性腎炎, 急性又は 慢性と明示されないもの	尿細管間質性腎炎,急性又は慢性と明示されないもの	9	N12
腎及び尿管のその他の障害, 他に分類されないもの	腎のう胞,後天性	9	N281

(2) 悪性新生物

総数:192件



疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
前立腺の悪性新生物	前立腺の悪性新生物	96	C61
腎盂を除く腎の悪性新生物	腎盂を除く腎の悪性新生物	41	C64
膀胱の悪性新生物	膀胱の悪性新生物,膀胱,部位不明	40	C679
尿管の悪性新生物	尿管の悪性新生物	6	C66

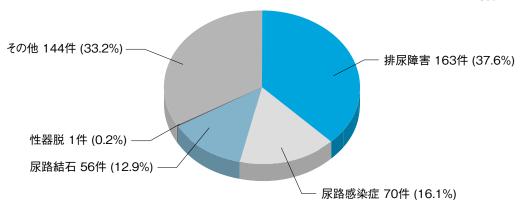
3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数26,196人年間外来新患者数1,717人年間入院患者数12,533人年間入院新患者数1,253人

(2) 悪性新生物以外の疾患別頻度

総数:434件



疾患名	実患名 主となるICD10病名		ICD10
排尿障害	前立腺肥大(症)	87	N40
分	神経因性膀胱(機能障害),詳細不明	34	N319
尿路感染症	その他の膀胱炎	18	N308
	尿細管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	9	N12
尿路結石	尿管結石	34	N201
水岭和石	腎結石	8	N200

学会発表 (医局)

<泌尿器科>

No.	演題名	区分	氏名	学会•研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	当院におけるロボット支援腹腔鏡下前立 腺全摘術(RARP)の治療成績	筆頭演者	寺島 康浩	第10回日本ロボット 外科学会学術集会	東京都	2018/2/10	
2	当院におけるパゾパニブの使用経験	筆頭演者	寺島 康浩	第106回日本泌尿器 科学会総会	京都市	2018/4/19	
3	豊橋市民病院における精巣腫瘍69例の検 討	筆頭演者	山本 晃之	第106回日本泌尿器 科学会総会	京都市	2018/4/19	
4	去勢抵抗性前立腺癌に対するエンザルタミド、アビラテロンの有効性、安全性の検討	筆頭演者	小嶋 一平	第106回日本泌尿器 科学会総会	京都市	2018/4/20	
5	根治的膀胱全摘除術前における、予後因 子としての好中球/リンパ球比の有用性	筆頭演者	内藤 祐志	第106回日本泌尿器 科学会総会	京都市	2018/4/21	
6	去勢抵抗性前立腺癌に対するカバジタキ セルの有効性と安全性の検討	筆頭演者	山本 晃之	第16回日本臨床腫瘍 学会学術集会	神戸市	2018/7/20	
7	ADT施行中前立腺癌患者に対する FRAXを用いた骨折リスク評価とゾレド ロン酸水和物を用いた改善効果の検討	筆頭演者	小嶋 一平	第68回日本泌尿器科学会中部総会	名古屋市	2018/10/4	
8	回腸利用尿路変向を伴う膀胱全摘術に対 するERASプロトコルの有用性	筆頭演者	内藤 祐志	第68回日本泌尿器科 学会中部総会	名古屋市	2018/10/4	
9	前立腺癌骨転移に対するゾレドロン酸と デノスマブの当院での治療成績	筆頭演者	庄 紀江	第68回日本泌尿器科 学会中部総会	名古屋市	2018/10/6	
10	骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌に対 するRa 223の使用経験	筆頭演者	寺島 康浩	第68回日本泌尿器科 学会中部総会	名古屋市	2018/10/6	
11	IDC-Pを有するCRPC患者に対するカバジタキセルの有用性と安全性の検討(Efficacy and safety of cabazitaxel in castration-resistant prostate cancer(CRPC) patients with intraductal carcinoma of the prostate (IDC-P)	筆頭演者	内藤 祐志	第56回日本癌治療学 会学術集会	横浜市	2018/10/19	
12	IDC-Pを有する前立腺癌CRPC患者に対するドセタキセルとARATの有効性の検討(Efficacy of docetaxel and androgen receptor axistargeted (ARAT) agents in castrationresistant prostate cancer patients with intraductal carcinoma of the prostate (IDC-P)	筆頭演者	山本 晃之	第56回日本癌治療学 会学術集会	横浜市	2018/10/19	
13	手術教育を考える: ガスレス・シングル ポート手術	筆頭演者	長井 辰哉	第11回日本ミニマム 創泌尿器内視鏡外科 学会学術集会	東京都	2018/12/16	

論文・著書 (医局)

<泌尿器科>

No.	題名	区分	氏名	著書名	演者 区分
1	アクセスシース挿入を契機に発症した後腹膜血腫の1例: fTUL(flexible transurethral lithotripsy)の稀な合併症	筆頭著者	小嶋 一平	日泌会誌. 2018;109:50-53.	
2	Efficacy of docetaxel in castration-resistant prostate cancer patients with intraductal carcinoma of the prostate.	筆頭著者	Akiyuki Yamamoto	Int J Clin Oncol. 2018;23: 584-590.	
3	ミニマム創内視鏡下前立腺全摘術を次世代に伝える ために	筆頭著者	長井 辰哉	日ミニマム創泌内視鏡外会誌. 2018;10:107-113.	
4	経臍アプローチによるミニマム創内視鏡下手術-腎部 分切除と腎尿管全摘	筆頭著者	長井 辰哉	ガスレス・シングルポート泌尿器 手術:基盤・上級編. 2018, p.77-p.81.	
5	前立腺全摘除-出血を少量にするコツ	筆頭著者	長井 辰哉	ガスレス・シングルポート泌尿器手 術:基盤・上級編. 2018,p.101-p.109.	